



2022年4月5日

IA パートナース 1 号投資事業有限責任組合への LP 投資について

- ・国際競争力を持ちうる事業分野において、産業や組織の枠を超えた事業再編を促進
- ・製造業等のカーブアウト・ロールアップ戦略*を主とする民間のバイアウトファンドや同戦略に沿った投資機会の創出
- ・国内外の機関投資家からのリスクマネー調達の促進

*複数の企業から事業を切り出し、経営資源を統合することで、シナジー効果による企業価値向上や業界再編を目指す。

株式会社産業革新投資機構（本社：東京都港区、代表取締役社長：横尾敬介、以下「JIC」）は、カーブアウト・ロールアップ案件を中心に投資を行う、IA パートナース株式会社（以下、IAP）が運営する IA パートナース 1 号投資事業有限責任組合（以下、IAP1 号）に対し LP 投資を行うことを決定しましたのでお知らせします。

JIC は、オープンイノベーションによる企業の成長と競争力強化に対する資金供給を通じて民間投資を促進するとともに、投資人材の育成等を行い、我が国の次世代産業を支えるリスクマネーの好循環の創出をミッションとしています。

JIC は、ミッション達成のため、民間ファンドへの LP 投資や傘下のファンドによる投資を通じて政策的に意義のある事業分野への投資を行います。

IAP1 号に対する LP 投資について

JIC は、投資戦略に基づき民間ファンドへの LP 投資を行っており、今回、JIC は、IAP1 号に対し、最大 100 億円の出資を約束する LP 投資契約を締結しました。

（1）背景

JIC の投資基準*では、産業構造や国際的な競争条件の急激な変化に対応するため、国際競争力を持ちうる事業分野における、産業や組織の枠を超えた大胆な事業再編の促進に向け、特に重点的に投資を行うこととしています。

* <https://www.j-ic.co.jp/jp/investment/criteria/>

このためには、規模の大きいバイアウトファンドによるカーブアウト・ロールアップ戦略に基づく大型の投資が有効となりますが、我が国には、このような戦略を主とする民間のバイアウトファンドの数は未だ少ないのが現状です。

（2）IAP1 号について

IAP1 号は、IA パートナース株式会社（IAP）を運用会社として設立された投資ファンドです。IAP 1 号は、民間のバイアウト資金が不足している製造業等の中堅企業、グローバル

ニッチトップ企業を対象としたカーブアウト・ロールアップ戦略を主軸としており、JICが国際競争力を持ちうる事業分野として掲げる領域において、産業や組織の枠を超えた事業再編に資する投資を行うことが期待されます。また、JICは、IAP1号組合へのLP投資を通じて、IAPが、将来的に、このような、産業や組織の枠を超えた事業再編を促す、大型の投資が実行可能な民間のバイアウトファンドに成長することを期待しています。

また、製造業等のカーブアウト・ロールアップ戦略を主とする民間のバイアウトファンドが少ない現状において、本投資が広く認知されることにより、類似の戦略を掲げる民間バイアウトファンドの増加や同戦略に沿った投資機会が創出されることを期待しています。

更に、IAPが、その投資戦略を確実に実行できるよう、JICはファンド運営へのサポートを通じて、国内外の機関投資家からのリスクマネー調達の拡大を支援するなど、民間リスクマネーの呼び水効果となることも期待しています。

<IA パートナーズ>

名称 : IA パートナーズ 1号投資事業有限責任組合
設立 : 2022年3月
存続期間 : 10年間
GP : IA パートナーズ有限責任事業組合

<運用会社概要>

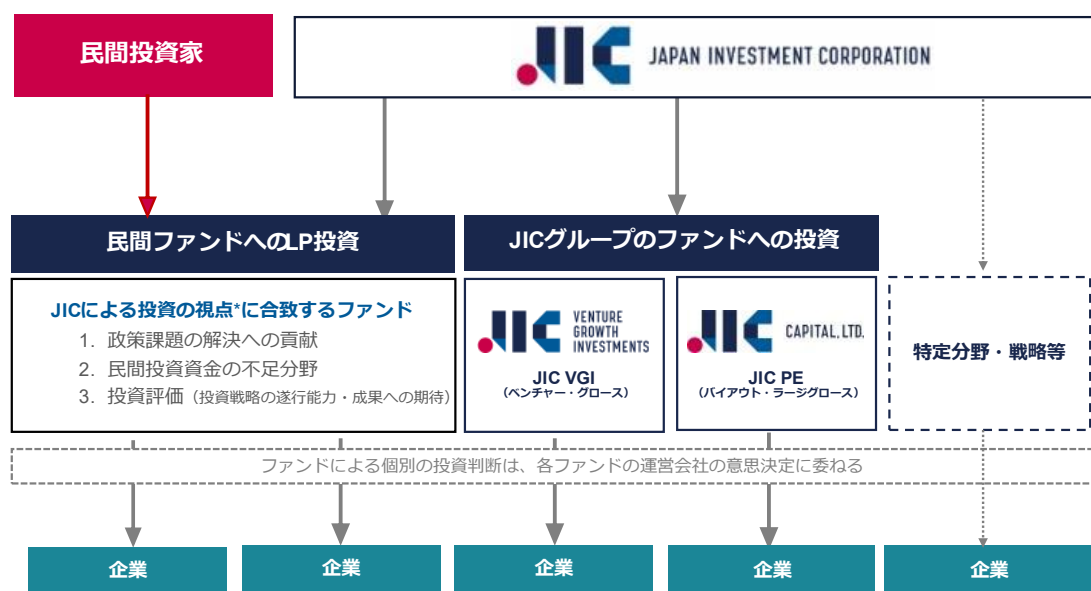
名称 : IA パートナーズ株式会社
設立 : 2021年
所在地 : 東京都港区
代表取締役 : 村上 寛

(参考) JIC のファンド投資戦略

JICの投資戦略



- JICは、経営理念に基づき、民業補完の原則の下、ファンドへの投資を通じて、オープンイノベーションによる企業の成長と競争力の強化に向けたリスクマネー供給を行います。



*上記視点に加えて、募集状況、ファンド（運用者）の成長段階JICの役割・ポートフォリオ等の観点を総合的に勘案する。

(C) JIC. All Rights Reserved.

(参考) JIC の LP 投資のねらい

(1) 企業の成長と競争力強化に向けたリスクマネー供給の「呼び水」

産業競争力強化の観点から重要であるものの、民間投資資金が不足している分野（投資戦略、セクター、ステージ、地域等）への資金供給を行い、短期及び中長期的な民間投資資金の「呼び水」となることを企図します。

(2) リスクマネーの好循環を支える多様な投資チーム・投資人材・投資戦略の創出

①投資チーム

JICからの投資を通じて、ファンドの運用チーム（運用会社）の経験値とトラックレコードを積み上げ、投資家への対応力を上げることで、次号ファンド以降機関投資家（年金・海外投資家等）からのリスクマネー仲介の担い手としての成長を促進します。

②投資人材

JVCA（一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会）等の業界団体、機関投資家、投資先運用者の協力を得ながら、運用者におけるベストプラクティスの研究・導入、投資人材の育成を支援します。

③投資戦略

日本に定着している戦略以外の戦略でも、ファンド設立等に対し JIC が LP 投資することで市場に多様性と厚みを付加します。

株式会社産業革新投資機構（JIC）について

JICは2018年9月、産業競争力強化法に基づき発足した投資会社です。JICは、Society5.0に向けた新規事業の創造の推進、ユニコーンベンチャーの創出、地方に眠る将来性ある技術の活用、産業や組織の枠を超えた事業再編の促進、を重点投資分野としています。これらの分野に対し、傘下のファンドや民間ファンドへのLP投資を通じてリスクマネーを供給することで、我が国におけるオープンイノベーションを推進し、我が国産業の競争力強化や投資エコシステムの拡大に貢献することを目指しています。

<本発表資料に関するお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報 入江、奥村、野々宮（報道関係）

東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア

電 話：03-5532-7086（広報直通） URL：<https://www.j-ic.co.jp/jp/>